

# 第2学年 音楽科 学習指導案

日 時 令和7年9月30日（火）

第1校時 9:45～10:35

対 象 第2学年A組 39名

授業者 村 上 真 梨 子

会 場 第 2 音 楽 室

## 1 題材名

旋律が重なり合っていくおもしろさを味わおう「フーガ ト短調」

## 2 題材の目標

- 曲の構成（主題、フーガ）について理解する。
- パイプオルガンのしくみについて理解する。
- 曲の背景について理解する。
- 曲の構成やパイプオルガンのしくみを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようとする。
- 曲の構成を聴き取ることを楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組む態度を養う。

## 3 題材の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
<p>①曲の構成（主題、フーガ）について理解している。</p> <p>②パイプオルガンのしくみについて理解している。</p> <p>③曲の背景について理解している。</p>	<p>①曲の構成やパイプオルガンのしくみを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴き、鑑賞文にまとめている。</p>	<p>①曲の構成を聴き取ることを楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>②知覚・感受したことを生かして、音楽を評価しながら主体的に鑑賞文を書いている。</p>

## 4 単元指導計画（全2時間扱い）

時	目標	学習内容・学習活動	評価
1 本 時	主題のあらわれ方に注目しながら鑑賞し、「フーガ ト短調」の構成について理解する。	「フーガ ト短調」の構成について理解する。 ○主題を理解する。 ○主題の表れ方について、グループで話し合い発表する。 ○フーガについて理解する。	ウー①【観察、ワークシート】
2	パイプオルガンの音色を味わいながら、「フーガ ト短調」を鑑賞し、パイプオルガンについて楽器の	パイプオルガンについて楽器のしくみを理解する。 ○映像を見ながら、楽器のしくみを理解する。	イー①【ワークシート】 ウー②【ワークシート】

	<p>しくみを理解する。</p>	<p>「フーガ ト短調」の作曲者について知る。  <input type="radio"/>教科書を見ながら、教師の話を聞く。            音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聞く。  <input type="radio"/>鑑賞文を書く。</p>	<p>ア一①～③については、 後日小テストで評価する。</p>
--	------------------	--	-------------------------------------

## 5 生徒が主体的に学び続けるための工夫（協働的な学び）

- ・ 学習活動は3～4人班を基本とする。進行、記録、発表、音源とグループ全員に役割をもたせる。発表にはCanvaを用いるが、話し合いを活発化させるため、共同編集を行わずに記録係のみが使用し、意見交換をさせる。今回の授業では、鑑賞を協働学習で進めるため、多様な視点から気付きを共有し、音楽の構造的・表現的な特徴を主体的に理解することができると考える。また、鑑賞の楽しさを実感しながら学習意欲の向上が期待できる。

## 6 本時の指導（全2時間中の1時間目）

### （1）本時の目標

- ・ 主題のあらわれ方に注目しながら鑑賞し、「フーガ ト短調」の構成について理解する。

### （2）本時の展開

	○学習活動 ○主体的に学び続けるための視点	□指導上の留意点 ◆評価
導入 5分	<input type="radio"/> 主題について知る。	<input type="checkbox"/> ピアノで「フーガ ト短調」の主題を弾く。 <input type="checkbox"/> 主題の意味を説明する。
展開 40分	<input type="radio"/> 「フーガ ト短調」を聴き、曲を通して主題が何回出てきたかを数える。 <input type="radio"/> 10回出てくる主題について、どのように表れるかを聴き取る。 <input type="radio"/> 主題の表れ方をグループで話し合う。	<input type="checkbox"/> 「フーガ ト短調」を映像で流す。 <input type="checkbox"/> 主題の数について答え合わせをする。 <input type="checkbox"/> 主題のあらわれ方について、各自のワークシートに感受したことを書くように指示する。 <input type="checkbox"/> 主題の表れ方以外で気になったこともワークシートに書くように指示する。 <input type="checkbox"/> あらかじめ教師がグループを作つておく。
	協働的な学びを取り入れた学習活動 <input type="radio"/> 3～4人のグループをつくる。  進行・記録・発表・音源の係を分担する。 <input type="radio"/> 記録係が話し合った内容をCanvaに入力する。  <input type="radio"/> 話し合った内容を発表する。	<input type="checkbox"/> 各グループが自分たちのタイミングで音源が聴けるよう、クラスルームに音源をあげ、曲を聴きながら話し合いをさせる。（音源係） <input type="checkbox"/> 音の高さや旋律、テクスチュア（音の重なり）について注目させる。 <input type="checkbox"/> 班で話し合った内容をCanvaにまとめるよう指示する。（記録係） <input type="checkbox"/> 話し合いを活発化させるため、Canvaでまとめる際は、共同編集させない。 <input type="checkbox"/> 発表に用いるCanvaはプロジェクトを使用して前に提示する。 ◆ウ一①観察、ワークシート

ま と め 5 分	○曲の構成（フーガ）について理解する。 ○本時の振り返りを行う。	□生徒が話し合った内容をもとに、フーガ（始めに示された主題が、次々と加わる他の声部によって、繰り返されながら発展していく形式）について説明する。
-----------------------	-------------------------------------	--